



2025年3月期 第2四半期(中間期)

(2024年4月1日 ~ 2024年9月30日)

決算補足資料

2024年11月8日

ENOMOTO Co.,Ltd.

東証プライム 証券コード:6928

(1) 2025年3月期第2四半期(中間期)決算	P.3
(2) 2025年3月期業績予想	P.9

(1)2025年3月期第2四半期(中間期)決算

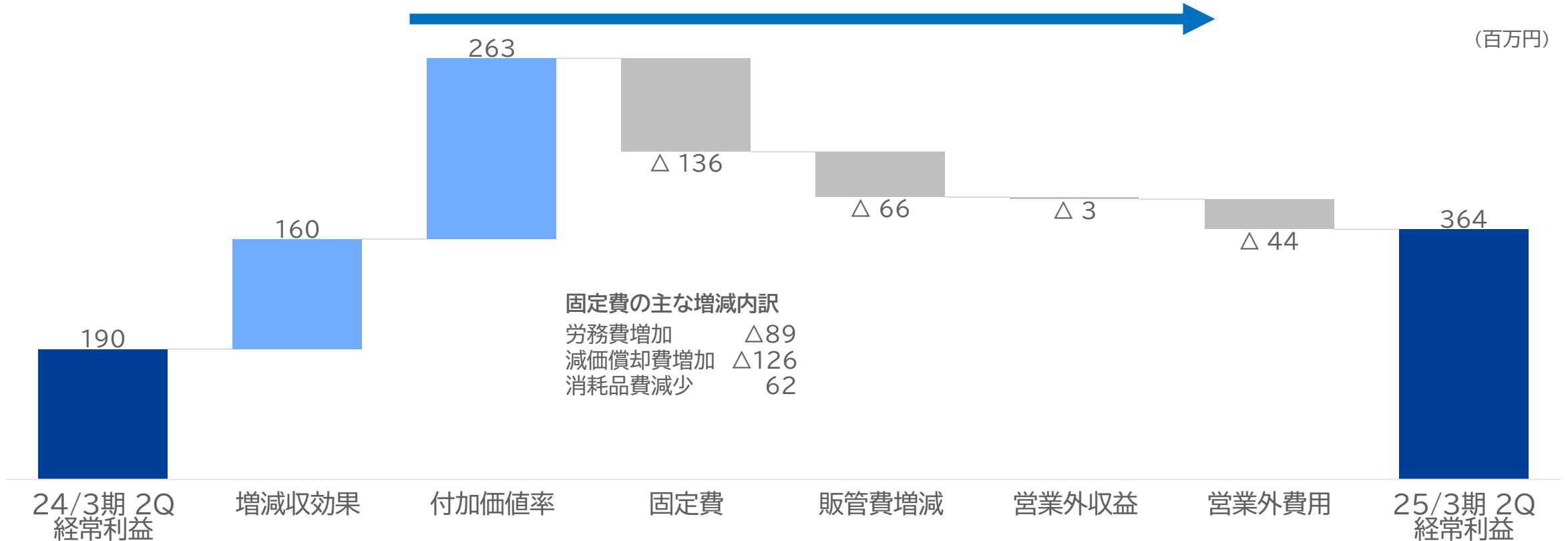


- 上期実績は期初想定線ながら増収増益。オプト向けでハイエンド品の出荷が始まったことや、コネクタ部品のウェアラブル端末向けが回復したものの本格的な回復水準には戻らず
- 増収に伴う稼働率の改善により粗利率も上昇

単位:百万円	2023/3期2Q累計		2024/3期2Q累計(前中間)		2025/3期2Q累計(当中間)		期比較
	実績	売上比(%)	実績	売上比(%)	実績	売上比(%)	前同比(%)
売上高	14,650	100.0	13,020	100.0	13,419	100.0	3.1
売上総利益	2,173	14.8	1,364	10.5	1,651	12.3	21.0
販管費	1,234	8.4	1,227	9.4	1,293	9.6	5.4
営業利益	938	6.4	137	1.1	358	2.7	161.1
為替差損益	138	0.9	29	0.2	△56	-	-
経常利益	1,127	7.7	190	1.5	364	2.7	91.6
当期純利益	778	5.3	87	0.7	270	2.0	208.7
1株当たり純利益	116.58円	-	13.10円	-	40.45円	-	
1株当たり中間配当金	30.0円		35.0円		35.0円		

- 増減収効果 ウェアラブル端末向け等のコネクタ用部品が増収、オプト用リードフレームも底打ち
- 付加価値率 マイクロコネクタやクリップボンディングリードフレームの増加により製品ミックスは改善
- 固定費 ①生産能力増強に伴い金型等の減価償却費増加、稼働率上昇により労務費も増加
 ②原価低減活動により、消耗品費は減少

経常利益: 174百万円増加



- 車載はパワー半導体用リードフレームが横ばい、エアバッグ用などは顧客企業の出荷停止の影響を受けつつも堅調
- スマートフォンは新モデル向けが前年比で減少、ウェアラブルは底打ち
- 民生・産機・その他の汎用パワー半導体用リードフレームが調整継続、LEDはハイエンド品の金型売上及び量産が始まり回復傾向

民生・産機・その他

- 構成比は前期の30.7%から 4.2pt減少
前年同期比 12.7%減少
- PC向けを含む汎用パワー半導体用
リードフレームの在庫調整
- 大型ディスプレイ向けの
LED用リードフレームの在庫調整

ウェアラブル

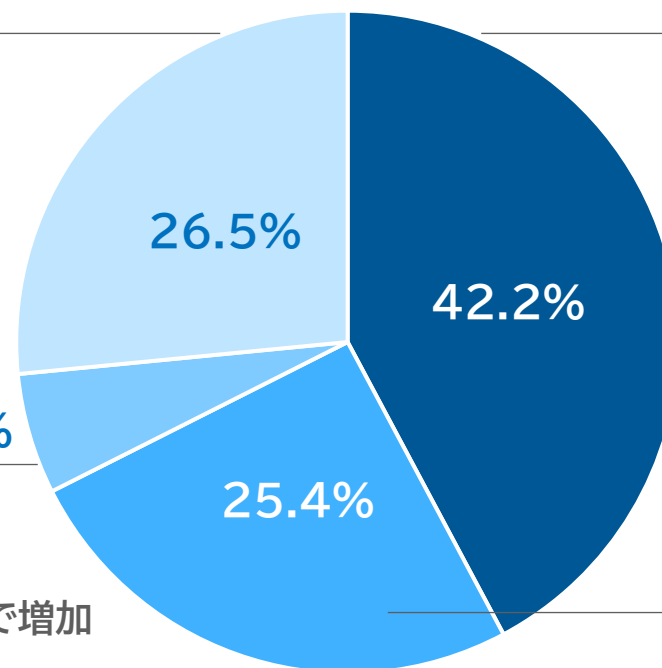
- 構成比は前期の1.8%から 4.1pt増加
前年同期比 228.6%増加
- ワイヤレスイヤホンやウォッチの新製品向けで増加

車載

- 構成比は前期の40.7%から 1.5pt増加
前年同期比 4.5%増加
- xEV向けパワー半導体用リードフレームは横ばい
- エアバッグ向けコネクタ等は堅調

スマートフォン

- 構成比は前期の26.8%から 1.4pt減少
前年同期比 4.6%減少
- スマートフォン向けコネクタ部品の減少



- 第2四半期は前年同期比、1Q比ともに増収増益
- 利益面では、稼働率の上昇やマイクロコネクタなど付加価値の高い製品の増収により増益

単位:百万円	2024/3期					2025/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	前同比(%)	1Q比(%)
売上高	6,426	6,593	6,169	6,053	25,244	6,506	6,912	+4.8	+6.2
売上総利益	722	642	730	558	2,654	749	902	+40.4	+20.4
販管費	590	637	626	639	2,494	645	648	+1.7	+0.5
営業利益	132	4	103	△80	160	104	253	+5302.5	+143.0
為替差損益	12	16	△41	29	17	5	△61	-	-
経常利益	162	27	89	12	291	135	228	+727.1	+68.3
四半期純利益	96	△9	29	3	121	47	223	-	+373.6

製品群別四半期売上高(第2四半期)

- 売上高は2024年3月期4Qをボトムに回復トレンド
- パワー半導体用リードフレームは車載向けが横ばい、民生・産機向けは調整が続いた
- オプト用リードフレームは大型ディスプレイ向けは低迷が続いたが、ハイエンド品の量産が始まり、全体として底打ち
- コネクタ用部品はスマートフォン向けが減少し車載向けは前期並みだが、ウェアラブル端末向けは新製品向けで増加

単位:百万円	2024/3期					2025/3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	前同比 (%)	1Q比(%)
パワー半導体用 リードフレーム	3,164	2,832	2,516	2,598	11,112	2,662	2,734	△3.5	+2.7
オプト用 リードフレーム	712	662	648	624	2,647	728	742	+12.1	+1.9
コネクタ用部品	2,437	2,970	2,863	2,717	10,989	2,959	3,248	+9.4	+9.8
その他	112	129	141	112	495	156	188	+45.3	+20.4
合計	6,426	6,593	6,169	6,053	25,244	6,506	6,912	+4.8	+6.2

(2) 2025年3月期業績予想



- 上期は増収増益となったが、下期はスマートフォン向けコネクタ部品の季節調整等を見込むことから通期予想は継続
来期は車載向けのコネクタ部品の回復やLEDリードフレームのハイエンド品の生産拡大などのプラス要因があり、
2024年3月期をボトムに回復に向かうという中期経営計画の方向は変わらず
- 増収に加えて、付加価値の高い製品の増加により増益を予想

単位:百万円	2023/3期		2024/3期		2025/3期		期比較
	実績	売上比(%)	実績	売上比(%)	予想	売上比(%)	前期比(%)
売上高	29,265	100.0	25,244	100.0	25,500	100.0	+1.0
売上総利益	4,100	14.0	2,654	10.5	3,150	12.4	+18.7
販管費	2,538	8.7	2,494	9.9	2,550	10.0	+2.2
営業利益	1,561	5.3	160	0.6	600	2.4	+274.4
経常利益	1,805	6.2	291	1.2	600	2.4	+105.5
当期純利益	1,269	4.3	121	0.5	450	1.8	+271.0
1株当たり当期純利益	190.02円	-	18.16円	-	67.64円	-	-
配当金	60.0円	-	70.0円	-	71.0円	-	-

- ・ パワー半導体向けリードフレームは中国向けの民生・産業機器向けが調整継続、下期後半からの底打ちを見込む
- ・ オプト用リードフレームはハイエンド品の量産が始まり、四半期ごとに増加する見通し
- ・ コネクタ用部品はスマートフォンの新モデル向けで下期から季節調整を見込む
一方で車載向けは顧客の生産再開により堅調

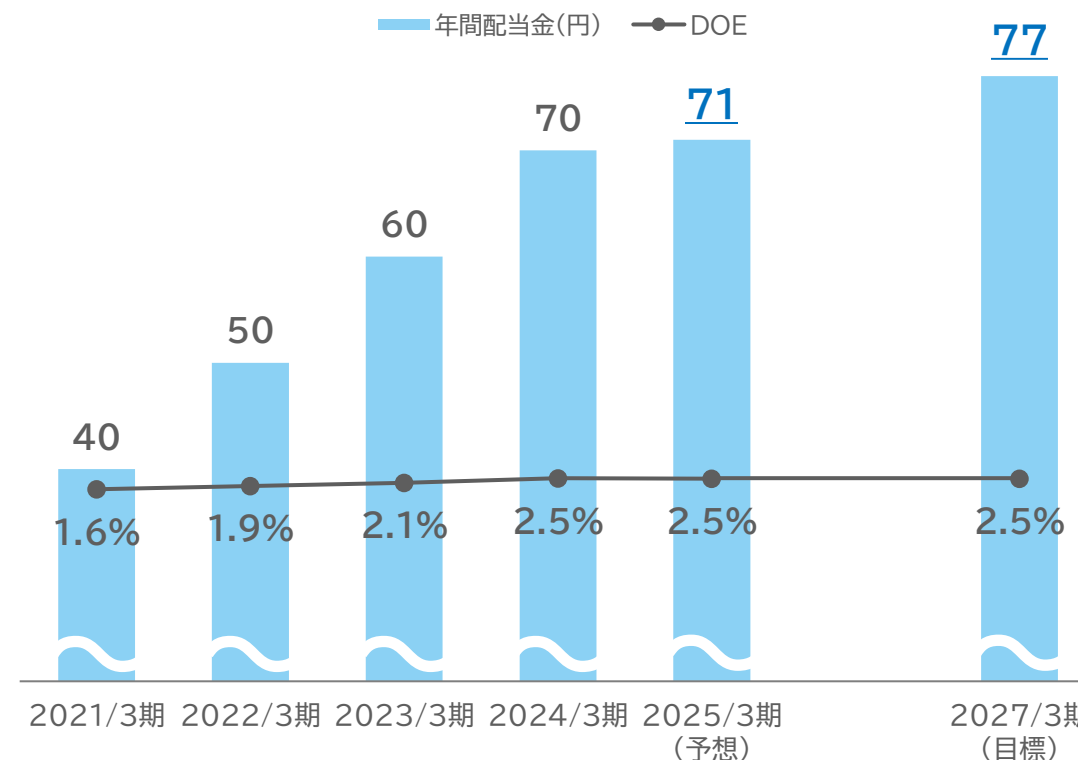
単位:百万円	2023/3期		2024/3期		2025/3期		前期比(%)
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	予想	構成比(%)	
パワー半導体用 リードフレーム	11,973	40.9	11,112	44.0	10,500	41.2	△5.5
オプト用 リードフレーム	3,719	12.7	2,647	10.5	3,500	13.7	+32.2
コネクタ用部品	12,912	44.1	10,989	43.5	11,000	43.1	+0.1
その他	659	2.3	495	2.0	500	2.0	+1.0
合計	29,265	100.0	25,244	100	25,500	100.0	+1.0

- 2023年5月に配当方針をDOE2.5%以上に変更、2025年3月期は71円(DOE2.5%)への増配を計画

2024年3月期以降の配当方針

- DOE*2.5%以上を配当の数値基準とする
- 中期経営計画「2nd STEP」でも、最適な自己資本水準や短期的な利益増加の反映方法を総合的に勘案しつつ、増配トレンドを継続する
- 2025年3月期は71円配当を予定(DOE2.5%)

配当金・DOEの推移



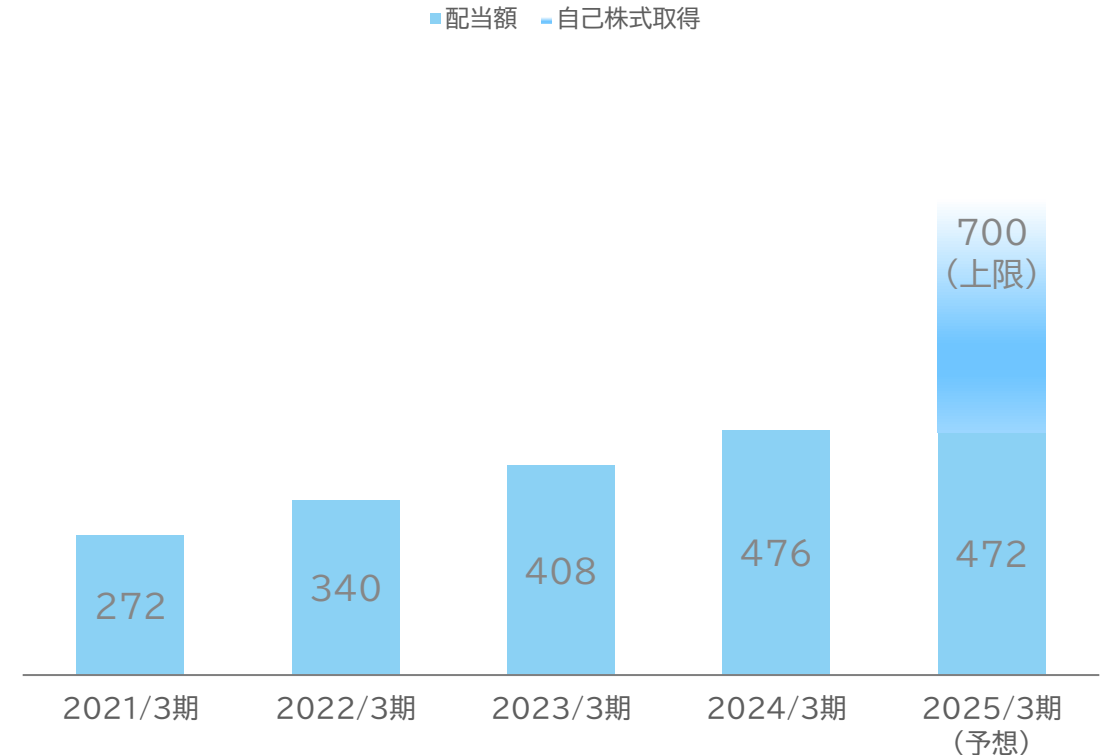
* DOE(自己資本配当率) = 年間配当額 / 株主資本

- 機動的な資本政策の実行及び資本効率の向上を通じた株主利益の向上を図るため、自己株式の取得を実施(8月9日公表)

自己株式取得

- 株式の種類：当社普通株式
- 取得株式総数：35万株(上限)
(発行済株式総数(自己株式除く)に対する割合5.1%)
- 取得総額：7億円(上限)
- 取得期間：2024年8月26日～12月31日

株主還元の推移



* 25/3期の配当額は上限の自己株取得と株式報酬制度による交付が行われたものとして試算

注意事項

事業の展望、業績予想等の将来の動向にかかる記載につきましては、歴史的事実ではないため、不確定な要素を含んでおります。

現在入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があることをご了承願います。